

第103回国立天文台運営会議議事抄録

日 時：2021年10月12日（火）10時00分～15時40分

場 所：国立天文台中央棟応接室及びTV会議

出席者：渡部（議長）

出席者（TV）：土居（副議長）、犬塚、大橋、河北、草野、兒玉、坂井、高田、濤崎、藤澤、山崎、井口、鶴澤、小久保、小林、齋藤、野村、深川、満田、吉田各委員

欠席者：なし

オブザーバー：常田台長、藤田事務部長、倉崎台長特別補佐（TV）

（サイエンスレポート）

次のとおり、研究成果等の報告があり、質疑応答を行った。

・Untangling the Formation of Planetary Systems with Deuterium

（国立天文台 アルマプロジェクト 特任研究員 Gianni Cataldi（ジャンニ・カタルディ））

（台長等諸報告）

1. 研究教育職員の人事異動について

常田台長から、資料2に基づき、2021年10月12日現在の研究教育職員の人事異動について報告があった。

2. 台長諸報告

常田台長から、資料3に基づき、TMTの状況及び第4期中期目標・中期計画の作成状況について報告があり、質疑応答を行った。

議 事

1. 前回議事抄録について

渡部議長から、資料1-1及び1-2に基づき、第101回及び第102回の議事抄録について説明があり、承認した。

2. 意思疎通委員会の提言への対応について

常田台長から、資料4に基づき、国立天文台コミュニティ間意思疎通推進委員会の提言への対応について説明があり、質疑応答を行った。

3. 国立天文台コミュニティ間意思疎通推進委員会について

渡部議長から、資料5に基づき、国立天文台コミュニティ間意思疎通推進委員会について、旧委員全員の内諾を得たため、2021年11月15日から1年間の任期で再度委嘱をする旨の説明があり、承認された。

4. 研究教育職員等の人事について

(1) 研究教育職員の公募について

鶴澤委員から、資料6に基づき、先端技術センター准教授の公募について説明があった。質疑応答の後、公募文を一部修正することとし、承認した。

続いて、満田委員から、資料7に基づき、JASMINEプロジェクト助教の公募について説明があった。質疑応答の後、公募文を一部修正することとし、承認した。

続いて、渡部議長から、資料8に基づき、天文情報センター前任研究技師の公募について説明があった。質疑応答の後、公募文を一部修正することとし、承認した。

続いて、大橋委員から、回収資料1に基づき、重力波プロジェクト助教の公募について説明があった。質疑応答の後、承認した。

続いて、渡部議長から、回収資料2及び3に基づき、先端技術センター准教授及びJASMINEプロジェクト助教の公募に係る人事候補者選考会について説明があり、構成員を選出した。

承認された公募

先端技術センター	准教授	1人
JASMINEプロジェクト	助教	1人
天文情報センター	前任研究技師	1人
重力波プロジェクト	助教	1人

(2) 研究教育職員の選考について

アルマプロジェクト教授の選考について、人事候補者選考会から、回収資料4に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

アルマプロジェクト	教授	1名
-----------	----	----

(3) 職務確認書について（報告）

常田台長から、資料9に基づき、以下の者に係る職務確認書の報告があった。

2021年6月21日付着任 太陽観測科学プロジェクト 准教授 1名

5. 次期国立天文台台長候補者の選考手続き等について

土居副議長から、台長選考委員会委員の公開について、今回は非公開で進めており途中で変更できない旨の報告があった。次回以降については改めて国立天文台から自然科学研究機構へ要望を伝える必要がある。

続いて、土居副議長から、天文コミュニティから運営会議へ提出された次期台長候補者推薦書の台長選考委員会への提供について説明があり、審議の結果、被推薦者が明らかにならないように留意して推薦者の同意を得た上で提供することを承認した。

続いて、次期台長決定後の天文コミュニティ向けの対応について、審議を行った。次期台長には、決定後速やかに天文コミュニティ向けの所信表明を行うことを提案することとした。

6. その他（報告）

（1）2022年度国立天文台予算編成の方針（案）について

藤田事務部長から、資料10に基づき、2022年度国立天文台予算編成の方針（案）について報告があり、質疑応答を行った。

（2）運営会議外部委員協議会について

土居副議長から、資料11に基づき、第2回運営会議外部委員協議会について報告があった。

（3）科学戦略委員会について

井口委員から、資料12-1及び12-2に基づき、科学戦略委員会委員の所属変更及び第Ⅱ期第3回科学戦略委員会について報告があり、質疑応答を行った。「マスタープラン」、「ロードマップ」及び「中長期計画」等の文言に関する定義や諮問事項との関係について整理（意識合せ）するため、次回運営会議で議論することとした。

（4）今後の開催日程について

資料15に基づき、次回以降の開催日程が確認された。

第104回 2021年12月20日（月）10:00～

第105回 2022年 3月11日（金）10:00～

以上